

1.	④	11.	①	21.	④	31.	②	41.	①
2.	④	12.	②	22.	③	32.	①	42.	①
3.	②	13.	②	23.	④	33.	①	43.	②
4.	②	14.	②	24.	②	34.	④	44.	②
5.	①	15.	④	25.	④	35.	③	45.	②
6.	③	16.	③	26.	①	36.	①	46.	①
7.	④	17.	①	27.	③	37.	③	47.	③
8.	④	18.	③	28.	①	38.	③	48.	③
9.	②	19.	①	29.	②	39.	②	49.	④
10.	④	20.	②	30.	①	40.	③	50.	④

1.

解答 ④

【解説】

英単語「trust」は、名詞として「信頼、信用」という意味です。人や物事の誠実さや能力を信じ、頼りにできるという気持ちを表します。例えば、「彼らの間には強い信頼関係がある」のように使います。動詞としても「～を信頼する」という意味で使われます。選択肢①「味」は **taste**、②「課題」は **task**、③「ほこり」は **dust** です。

◆補足：trust は、類義語の **confidence**（自信、信頼）や **faith**（信念、信仰）と比べて、特に相手の誠実さや人柄に対する信頼を指すニュアンスが強いです。形容詞形は **trustworthy**（信頼できる）です。put one's trust in ～（～を信頼する）という表現も重要です。

2.

解答 ④

【解説】

正解は④「化学物質」です。**chemical** は、形容詞として「化学の、化学的な」という意味が基本ですが、名詞として「化学物質、化学製品」という意味でも非常によく使われます。**harmful chemicals**（有害な化学物質）のように、通常は可算名詞として扱われます。①「肉体的な」と③「臨床の」は形容詞であり、それぞれ **physical**, **clinical** です。②「機械」は **machine** です。

◆補足：chemical は、chemistry（化学）という学問から派生した言葉です。chemist は「化学者」の他に、イギリス英語では「薬剤師」や「薬局」を意味することもあります。chemical reaction（化学反応）や chemical weapon（化学兵器）など、様々な複合語で使われます。

3.

解答 ②

【解説】

正解は②「遠くに」です。in the distance は、はっきりとではないが、見えたり聞こえたりする「遠方の、遠くに」という意味を表します。We saw a ship in the distance. (私たちは遠くに船が見えた)。

①「代わりに」は instead、③「その上」は in addition、④「間に合って」は in time です。

◆補足：distance は「距離」を意味する名詞です。「ある程度の距離がある中で」というイメージです。at a distance も「遠くに」という意味で使えますが、in the distance の方がより風景描写などで使われることが多いです。

4.

解答 ②

【解説】

正解は②の no wonder…です。この表現は、何かに対する理由が明らかになり、「～なのは驚くにあたらない、どうりで～なわけだ、～なのは当然だ」と納得した気持ちを表す際に使われます。He didn't sleep at all last night. No wonder he looks so tired. (彼は昨夜一睡もしなかった。彼がそんなに疲れて見えるのも当然だ) のように用います。① no longer…は「もはや～ない」、③ no way…は「とんでもない」、④ no matter…は「たとえ～でも」という意味で、文脈に合いません。

◆補足：no wonder…の後には、通常「主語＋動詞」が続きます。It is no wonder that...という形で使われることもありますが、口語では It is が省略されて No wonder...で文を始めるのが一般的です。wonder は「不思議に思うこと」という意味の名詞なので、no wonder は「不思議なことは何もない」と直訳でき、そこから「当然だ」という意味になることが理解できます。

5.

解答 ①

【解説】

「許可」という意味に最も近い英単語は①の permission です。誰かが何かをすることを許す行為、またはその承認を指します。例えば、「許可なく」は without permission と表現します。他の選択肢について、② profession は「(専門的な) 職業」、③ persuasion は「説得」、④ possession は「所有」を意味します。

◆補足：permission は、動詞 permit (～を許す) の名詞形です。通常、数えられない不可算名詞として扱われます。ask for permission (許可を求める)、give permission (許可を与える) といった形で使われます。

6.

解答 ③

【解説】

「～する傾向がある、～しがちである」という意味に最も近い英語表現は③の **tend to do** です。特定の行動や状態に自然と向かう性質があることを示します。例えば、「物価は上昇する傾向にある」は **Prices tend to rise.** と表現します。他の選択肢について、① **pretend to do** は「～するふりをする」、② **fail to do** は「～できない、～しそこなう」、④ **hesitate to do** は「～するのをためらう」という意味の表現です。

◆**補足**：名詞形は **tendency**（傾向）で、**have a tendency to do**（～する傾向がある）という形で **tend to do** とほぼ同じ意味を表します。**tend** は動詞として「～の世話をする」（**tend to a patient**）や「～を管理する」（**tend a garden**）といった意味も持ちますが、**tend to do** の形とは意味が異なるので注意が必要です。語源はラテン語の **tendere**（伸ばす、向かう）で、「特定の方向へ伸びていく」というイメージが「傾向」につながっています。

7.

解答 ④

【解説】

英単語「**force**」が動詞として使われる場合、「～に（…することを）強いる、強制する」という意味になります。相手の意に反して、何かを無理やりさせることを指します。**force A to do** の形で使われることが非常に多いです。選択肢①「～に集中する」は **focus on** ～、②「～を忘れる」は **forget**、③「～を許す」は **forgive** です。

◆**補足**：**force** は名詞として使われると、「力、武力、軍隊」といった意味を持つ多義語です。動詞の「強いる」は、この「力」という核となるイメージから来ています。

8.

解答 ④

【解説】

英単語「**stressful**」は、「ストレスの多い、精神的にきつい」という意味の形容詞です。多くの心配や困難を引き起こし、人を緊張させるような状況や仕事を指します。例えば、「ストレスの多い仕事」は **a stressful job** と表現します。選択肢①「成功した」は **successful**、②「力強い」は **powerful**、③「感謝している」は **grateful** です。

◆**補足**：**stressful** は、名詞 **stress**（ストレス、圧力）に、性質を表す接尾辞 **-ful** が付いた形です。**be stressed out**（ストレスで疲れ果てている）という表現もよく使われます。

9.

解答 ②

【解説】

正解は②latitude です。地理的な位置を示す「緯度」を意味します。①longitude は「経度」で、latitude とセットで覚えるべき単語です。③altitude は海拔などの「高度、標高」を意味します。④attitude は「態度、姿勢」です。これらの単語は形が似ており混同しやすいため、意味を正確に区別することが重要です。

◆補足：latitude はラテン語で「幅」を意味する *latus* に由来します。昔の地図が横に広がったことから、横の線である緯度を指すようになったと言われています。一方、longitude は「長さ」を意味する *longus* に由来し、縦の線である経度を指します。high latitudes で「高緯度地帯」を意味します。

10.

解答 ④

【解説】

正解は④toxic です。この形容詞は、生物にとって「有毒な、毒性のある」ことを示します。toxic waste（有毒廃棄物）や toxic chemicals（有毒な化学物質）のように使います。①tropic は「熱帯の」、②terrific は「素晴らしい」、③tough は「丈夫な、困難な」という意味です。

◆補足：toxic の名詞形は toxicity（毒性）です。語源はギリシャ語で「(矢に塗る) 毒」を意味する toxikon に由来します。類義語の poisonous も「有毒な」ですが、poisonous が摂取した場合の毒性を指すことが多いのに対し、toxic はより広範な化学的な毒性を指す傾向があります。

11.

解答 ①

【解説】

正解は①「自信がある」です。confident は、自分の能力や将来の成功などについて、確信を持っている状態を表す形容詞です。She is confident that she will pass the exam.（彼女は試験に合格すると自信を持っている）のように使います。②「不安な」は anxious、③「恥ずかしがりな」は shy、④「満足した」は satisfied が対応し、いずれも異なる心理状態を表します。

◆補足：confident の名詞形は confidence（自信）です。have confidence in ~（～に自信を持っている）や lose one's confidence（自信を失う）といった形でよく使われます。形容詞 confident は、confident of ~や confident about ~のように前置詞を伴うことも、confident that S+V のように that 節を伴うこともできます。これらの使い方をマスターすると、表現の幅が大きく広がります。

12.

解答 ②

【解説】

正解は②「～に打ち勝つ」です。overcome は、困難、障害、悪い感情などを努力によって「克服する、～に打ち勝つ」ことを意味します。She overcame many difficulties to achieve her dream. (彼女は夢をかなえるために多くの困難に打ち勝った)。①「～を見落とす」は overlook、③「～を追い越す」は overtake、④「～を覆す」は overturn が適切な単語です。

◆補足：overcome の過去形は overcame、過去分詞形は overcome と、come と同じ不規則な変化をします。be overcome with/by ~という受動態の形で、「(感情)に圧倒される、我を忘れる」という意味になる用法も重要です。例：I was overcome with joy. (私は喜びに我を忘れた)。

13.

解答 ②

【解説】

正解は②「身を固めて落ち着く」です。settle down は、人が結婚したり、家を買ったりして、一つの場所に定住し、穏やかで安定した生活を始めることを指します。After years of traveling, he decided to settle down and start a family. (長年の旅の後、彼は身を固めて家庭を築くことを決心した) のように使います。①、③、④はいずれも settle down とは逆の、活動的・動的な状態を表します。

◆補足：settle down には、この「身を固める」という意味の他に、「(興奮や混乱状態から) 落ち着く、静かになる」という意味もあります。The teacher told the noisy students to settle down. (先生は騒がしい生徒たちに静かにするよう言った)。文脈によってどちらの意味で使われているかを判断する必要があります。

14.

解答 ②

【解説】

正解は②strengthen です。この動詞は、名詞 strength (強さ) に、動詞化する接尾辞-en がついた形で、物理的な力、組織、関係、意見などを「強化する、強くする」ことを意味します。This exercise will strengthen your leg muscles. (この運動はあなたの脚の筋肉を強化するでしょう)。①widen は「～を広げる」、③threaten は「～を脅かす」、④shorten は「～を短くする」という意味です。

◆補足：接尾辞-en は、形容詞や名詞の後ろについて「～にする」という動詞を作ります。strong → strengthen (強くする)、weak → weaken (弱くする)、wide → widen (広くする)、short → shorten (短くする) など、多くの例があります。これらをまとめて覚えると語彙を効率的に増やせます。

15.

解答 ④

【解説】

英語表現「turn off ～」は、「(電気製品・明かりなど)を消す」という意味です。ボタンやスイッチを操作して、機械の作動を止めることを指します。例えば、「テレビを消す」は **turn off the television** と表現します。選択肢①「～を断る」は **turn down ～**、②「～に変わる」は **turn into ～**、③「現れる」は **turn up** です。

◆補足：turn off ～ の対義語は **turn on ～** (～をつける) です。また、口語では「(人)をうんざりさせる、しらけさせる」という比喩的な意味で使われることもあります。

16.

解答 ③

【解説】

「経路、道筋」という意味に最も近い英単語は③の **route** です。ある場所から別の場所へ至る、特定の道順を指します。例えば、「バスの路線」は **a bus route**、「最短経路」は **the shortest route** と表現します。他の選択肢について、① **root** は「根」で、**route** と同音異義語なので注意が必要です。② **roof** は「屋根」、④ **rule** は「規則」です。

◆補足：**route** の発音は、アメリカ英語では **/raʊt/** (ラウト) と **/ru:t/** (ルート) の両方が使われますが、イギリス英語では **/ru:t/** が一般的です。

17.

解答 ①

【解説】

正解は①**recognize** です。この動詞は、過去に経験した人や物事を、再び見聞きした際に「それだとわかる、見覚え・聞き覚えがある」という意味で使われます。**I didn't recognize you with your new hairstyle.** (新しい髪形だったので、あなたが誰だかわからなかった)。②**realize** は「(事実を)悟る」、③**remember** は「～を思い出す」、④**remind** は「～に思い出させる」という意味です。

◆補足：**recognize** は、功績などを公式に「認める、評価する」という意味でも重要です。**Her work was recognized with a prestigious award.** (彼女の業績は権威ある賞で認められた)。名詞形は **recognition** (認識、承認) です。

18.

解答 ③

【解説】

英単語「**pattern**」は、「模様、様式、パターン」という意味の名詞です。線や形、色が規則的に配置されたデザインや、物事が行われる特定のやり方を指します。例えば、「行動様式」は **a behavior pattern**、「水玉模様」は **a polka dot pattern** と表現します。選択肢①「両親」は **parents**、②「患者」は **patient**、④「参加者」は **participant** です。

◆補足：pattern は、良いことにも悪いことにも使われます（例：a pattern of success 成功のパターン、a pattern of mistakes ミスのパターン）。

19.

解答 ①

【解説】

正解は①「人口、個体数」です。population は、特定の国や地域に住む人々の総数、すなわち「人口」を指します。また、特定の地域に生息する動物や植物の総数、「個体数」を意味することもあります。The population of Japan is decreasing.（日本の人口は減少している）。②「汚染」は pollution、③「人気」は popularity、④「位置」は position です。

◆補足：the world population で「世界人口」を意味します。形容詞形は populous（人口の多い）です。

20.

解答 ②

【解説】

正解は②scratch です。この動詞は、かゆい所を爪で「かく」、あるいは鋭いもので表面に「ひっかき傷をつける」ことを意味します。My cat scratched me on the arm.（私の猫が私の腕をひっかいた）。

①stretch は「～を伸ばす」、③snatch は「～をひったくる」、④smash は「～を粉々に壊す」という意味です。

◆補足：scratch は名詞としても「ひっかき傷」を意味します。from scratch で「ゼロから、最初から」という重要な熟語になります。We made the cake from scratch.（私たちはそのケーキを粉から作った）。

21.

解答 ④

【解説】

「幸運、財産」という意味に最も近い英単語は④の fortune です。①偶然や運、特に良い運（幸運）、②人が持つ多額のお金や資産（財産）という二つの主要な意味を持ちます。他の選択肢について、①fountain は「噴水」、②feature は「特徴」、③future は「未来」です。

◆補足：fortune の形容詞形は fortunate（幸運な）です。make a fortune（大金を稼ぐ）や fortune-telling（占い）といった表現も重要です。

22.

解答 ③**【解説】**

「経済的に」という意味に最も近い英単語は③の **economically** です。経済や財政の観点から、ということを示します。例えば、「経済的に困難な」は **economically difficult** と表現します。他の選択肢について、① **ecologically** は「生態学的に」、② **equally** は「等しく」、④ **essentially** は「本質的に」という意味の副詞です。

◆**補足**：**economically** には、「節約して、経済的に」という意味もあります。これは形容詞 **economical**（経済的な、節約になる）から来ています。一方、「経済学の」という意味の形容詞は **economic** です。この **economic** と **economical** の使い分けは頻出なので注意が必要です。

23.

解答 ④**【解説】**

正解は④「芳香」です。**aroma** は、特にコーヒー、ハーブ、スパイス、ワインといった飲食物や植物が持つ、心地よくて特徴的な「香り、芳香」を指します。**the aroma of freshly baked bread**（焼きたてのパンの芳香）。①「臭気」は **odor** で、しばしば不快な臭いを指します。②「風味」は **flavor** で、味と香りを合わせたものです。③「色」は **color** です。

◆**補足**：**scent** も「香り」ですが、花や香水など、より一般的な香りを指すことが多いです。**fragrance** も似ていますが、特に花や香水の心地よい香りを指します。**aroma** は飲食物の香りを表現するのに最も適した単語です。

24.

解答 ②**【解説】**

英単語「**afterward**」は、「その後、あとで」という意味の副詞です。ある出来事が終わった後の時点を指します。文頭、文中、文末のいずれにも置くことができます。例えば、「会議は2時に終わり、その後私たちは昼食をとった」のように使います。選択肢①「前方に」は **forward**、③「それにもかかわらず」は **nevertheless**、④「一方では」は **meanwhile** や **on the other hand** です。

◆**補足**：**afterward** は、特にイギリス英語では **afterwards** と **-s** を付けて表記されることも多いです。**after** も単独で副詞として使われることがありますが、**afterward(s)** の方がよりフォーマルな響きがあります。

25.

解答 ④

【解説】

「～を実演する、証明する」という意味に最も近い英単語は④の **demonstrate** です。実際にやって見せることで使い方を説明したり、証拠を挙げて何かが真実であることを示したりすることを指します。例えば、「新製品の機能を実演する」のように使います。他の選択肢について、① **decorate** は「～を飾る」、② **hesitate** は「ためらう」、③ **estimate** は「～を見積もる」という意味です。

◆補足：**demonstrate** は、デモ行進をする、つまり「示威運動をする」という意味でも使われます。名詞形は **demonstration** で、「実演、証明、デモ」といった意味を持ちます。

26.

解答 ①

【解説】

英語表現「**be fed up with** ～」は、「～にうんざりしている、飽き飽きしている」という意味です。長期間の我慢の末に、もう耐えられないという強い不満を表す口語的な表現です。例えば、「彼の言い訳にはもううんざりだ」のように使います。選択肢②「～でいっぱいである」は **be filled with** ～、③「～に追いつく」は **catch up with** ～、④「～を思いつく」は **come up with** ～ が対応する表現です。

◆補足：**feed** は「～に食べ物を与える」という動詞です。その受け身形である **be fed** は「食べ物を与えられる」という意味ですが、**up** が付くことで「もうお腹いっぱい食べられない」→「飽き飽きする、うんざりする」という比喩的な意味に発展しました。同じく「うんざりする」を表す表現に **be tired of** ～ や **be sick of** ～ がありますが、**be fed up with** ～ はこれらよりもさらに強い不満や怒りのニュアンスを含むことがあります。

27.

解答 ③

【解説】

正解は③の **agency** です。**agency** は、特定のサービスを提供する「代理店」や「取次店」、あるいは政府の「機関」を指す言葉です。**I booked my flight through a travel agency.**（私は旅行代理店を通して航空券を予約した）のように使います。① **branch** は「支店」、② **office** は「事務所」、④ **company** は「会社」という意味です。**agency** は、**company** の一種ですが、他者のために何かを「代行する」という、より専門的なサービスを提供するニュアンスがあります。

◆補足：**agency** は、ラテン語の **agere**（行う、作用する）から来ており、「何かを行う主体」が元々の意味です。旅行代理店（**travel agency**）は旅行者のために手配を代行し、広告代理店（**advertising agency**）は企業のために広告活動を代行します。このように、「誰かの代理として行動する」というイメージを持つと理解しやすいでしょう。また、その業務を行う人は **agent**（代理人）と呼ばれます。

28.

解答 ①

【解説】

「～を修理する」という意味に最も近い英単語は①の **repair** です。壊れたり、傷んだり、破れたりしたものを、元の正常な状態に戻すことを指します。例えば、「時計を修理する」は **repair a watch** と表現します。他の選択肢について、② **prepare** は「～を準備する」、③ **compare** は「～を比較する」、④ **despair** は「絶望する」という意味です。

◆**補足**：**repair** の類義語には **fix** や **mend** があります。**fix** は最も口語的で幅広く使われ、**mend** は主に布製品の修繕に使われることが多いです。**repair** は、機械や建物など、より専門的な修理を指す傾向があります。

29.

解答 ②

【解説】

「～を（公式に）禁止する」という意味に最も近い英単語は②の **ban** です。法律や規則によって、ある行為や物事を許さないことを指します。例えば、「公共の場所での喫煙を禁止する」のように使います。他の選択肢について、① **fan** は「扇、ファン」、③ **van** は「バン（貨物車）」、④ **pan** は「平なべ」です。

◆**補足**：**ban** は名詞としても使われ、「禁止令」を意味します。類義語の **prohibit** や **forbid** よりも、社会的な規則や公的な決定による禁止というニュアンスが強いです。

30.

解答 ①

【解説】

正解は①「電気の」です。**electric** は、「電気で動く、電気に関する、電気を生み出す」といった意味を持つ形容詞です。**an electric car**（電気自動車）や **an electric guitar**（エレキギター）のように、名詞の前に置いて使われます。②「優雅な」は **elegant**、③「伸縮性のある」は **elastic**、④「選挙の」は **electoral** が適切な単語です。

◆**補足**：**electric** と **electrical** は紛らわしい形容詞です。**electric** は「電気で動く」のように、直接電気で稼働する製品によく使われます（例：**electric toothbrush**）。一方、**electrical** は「電気に関する」という、より広範な意味で使われます（例：**electrical engineering** 電気工学、**electrical equipment** 電気設備）。名詞の **electricity**（電気）との区別も重要です。

31.

解答 ②

【解説】

正解は②including です。この前置詞は、例を挙げながら、それらが全体に含まれることを示すのに使われます。The price is \$100, including tax. (価格は税込みで 100 ドルです)。①concerning と③regarding はどちらも「～に関して」という意味です。④excluding は「～を除いて」という意味で、including の対義語です。

◆補足：including は動詞 include (～を含む) の現在分詞から派生した前置詞です。文法的には、including の後には名詞や動名詞が続きます。文頭、文中、文末のいずれにも置くことができ、非常に便利な単語です。

32.

解答 ①

【解説】

「地帯、区域」という意味に最も近い英単語は①の zone です。ある特定の特徴や目的のために区切られた範囲を指します。例えば、「この地域は商業地域です」は This area is a commercial zone. と表現します。他の選択肢は発音が似ていますが、②tone は「音色、口調」、③stone は「石」、④bone は「骨」を意味します。

◆補足：zone は、"time zone" (時間帯)、"comfort zone" (快適な領域、慣れた環境)、"danger zone" (危険地帯) など、様々な単語と結びついて使われます。また、動詞として「～を区域分けする」という意味もあります。

33.

解答 ①

【解説】

「起源、生まれ」という意味に最も近い英単語は①の origin です。物事の始まりや、人が生まれた家柄・血統などを指します。例えば、「宇宙の起源」は the origin of the universe と表現します。他の選択肢について、②organ は「器官、臓器」、③opinion は「意見」、④orange は「オレンジ」です。

◆補足：origin の形容詞形は original (元の、独創的な)、動詞形は originate (～に由来する、始まる) です。ラテン語で「昇る、現れる」を意味する oriri が語源となっています。

34.

解答 ④

【解説】

「～を繰り返す」という意味に最も近い英単語は④の repeat です。同じ行動や発言などを再び行うことを指します。例えば、「同じ間違いを繰り返さないでください」のように使います。他の選択肢は、

① defeat が「～を打ち負かす」、② compete が「競争する」、③ complete が「～を完了する」という意味で、スペルは似ていますが全く異なる動詞です。

◆補足：名詞形は repetition（繰り返し）です。副詞の repeatedly は「繰り返し、何度も」という意味でよく使われます。語源はラテン語の re-（再び）+ petere（求める、襲う）で、「再び求める」ことから「繰り返す」という意味に発展しました。日常生活では、聞き取れなかった相手の言葉に対して "Could you repeat that?"（もう一度言っていただけますか？）のように頻繁に使われる重要な動詞です。

35.

解答 ③

【解説】

正解は③の note です。note は、何かを忘れないように書き留めた「メモ、覚え書き」や、非公式な「短い手紙」を指します。He left a note on the table saying he would be back soon.（彼はテーブルの上に、すぐ戻るという内容のメモを残した）のように使います。① report は「報告書」、② message は「伝言」、④ letter はより長くて公式な「手紙」を指すことが多いです。

◆補足：note にはこの他に、音楽の「音符」や、銀行の「紙幣」(banknote) という意味もあります。また、動詞としては「～に気づく、注目する」という意味で使われます。Please note that the schedule has been changed.（スケジュールが変更された点にご注意ください）。このように多様な意味を持つ基本単語は、文脈に応じた意味をしっかりと理解することが重要です。

36.

解答 ①

【解説】

「品目、項目」という意味に最も近い英単語は①の item です。リストや集まりの中の一つ一つの要素を指します。例えば、「買い物リストの最初の項目」は the first item on the shopping list と表現します。他の選択肢について、② idea は「考え」、③ issue は「問題」、④ image は「印象、像」を意味します。

◆補足：item は非常に幅広く使える便利な単語で、商品の「品目」、議題の「項目」、ニュースの「記事」など、文脈に応じて様々なものを指すことができます。

37.

解答 ③

【解説】

正解は③argument です。この単語は、動詞 argue の名詞形で、二つの主要な意味があります。一つは、怒りを伴う「口論、言い争い」、もう一つは、自分の考えが正しいことを示すための「議論、主

張、論拠」です。have an argument with ~ (～と口論する)。①agreement は「合意、同意」で対義語にあたります。②appointment は「(人と会う) 約束、任命」、④amusement は「娯楽」という意味です。

◆補足：argument が「口論」なのか「(論理的な) 議論」なのかは文脈で判断する必要があります。a logical argument (論理的な議論) のように、形容詞を伴うことで意味が明確になることもあります。類義語の debate は、賛成・反対の立場に分かれて行われる公式な「討論」を指します。

38.

解答 ③

【解説】

「～を供給する」という意味に最も近い英単語は③の provide です。必要なものを与えたり、利用できるにしたりすることを指します。例えば、「そのホテルは無料の Wi-Fi を提供している」のように使います。他の選択肢について、①prove は「～を証明する」、②prevent は「～を妨げる」、④predict は「～を予測する」という意味です。

◆補足：provide は、provide A with B (A に B を供給する) と provide B for A (A のために B を供給する) という二つの重要な構文をとります。名詞形は provision (供給、備え) です。類義語の supply とほぼ同じ意味で使えます。

39.

解答 ②

【解説】

英単語「genetic」は、「遺伝子の、遺伝学の」という意味の形容詞です。生物の成長や形質を決定する遺伝子に関連することを表します。例えば、「遺伝子疾患」は a genetic disease と表現します。選択肢①「寛大な」は generous、③「一般的な、ブランド名のない」は generic、④「本物の」は genuine が対応します。

◆補足：genetic は、名詞 gene (遺伝子) の形容詞形です。関連語として、genetics (遺伝学)、genetically modified (GM) (遺伝子組み換えの) などがあります。語源は「生み出す」を意味するギリシャ語の genos に由来し、generate (生み出す) などと共通しています。

40.

解答 ③

【解説】

正解は③vehicle です。この単語は、主に陸上の「乗り物、車両」を指す総称として使われます。car, bus, truck などをもとめて指す言葉です。motor vehicles (自動車) や electric vehicle (電気自動車)

のように使われます。①vessel は、主に大型の「船」を指す言葉です。②voyage は「船旅、航海」、④venture は「冒険的事業」という意味です。

◆補足：vehicle の発音は/vɪːkl/（ヴィーイクル）で、h は発音しない黙字である点に注意が必要です。また、比喩的に、考えなどを伝えるための「媒体、手段」という意味で使われることもあります。例：Language is the vehicle of thought.（言語は思考の媒体である）。これはややフォーマルな用法です。

41.

解答 ①

【解説】

正解は①「突然に」です。all at once は、予期せず、また急に物事が起こる様子を表し、suddenly とほぼ同じ意味で使われます。All at once, the lights went out.（突然、明かりが消えた）。②「とりわけ」は above all、③「結局は」は after all、④「全く～ない」は not at all です。

◆補足：all at once は、「同時に、一斉に」という意味で使われることもあります。Don't try to do everything all at once.（すべてのことを一度にやろうとするな）。文脈によって「突然に」なのか「同時に」なのかを判断する必要があります。

42.

解答 ①

【解説】

正解は①endangered です。この形容詞は、動詞 endanger（～を危険にさらす）の過去分詞から来ており、生物の種が「絶滅の危機にある」状態を表します。Pandas are an endangered species.（パンダは絶滅危惧種だ）。②encouraged は「勇気づけられた」、③enlarged は「拡大された」、④engaged は「従事している、婚約している」という意味です。

◆補足：endanger は、en-（～の状態にする）と danger（危険）が組み合わさった言葉で、「危険な状態にする」という意味です。endangered animals（絶滅危惧動物）という形で頻出します。

43.

解答 ②

【解説】

正解は②「自動的に」です。automatically は、人の操作や介入なしに、機械などが「自動的に」作動することを意味します。また、あることが起これば、考えるまでもなく、あるいは必然的に次のことが起こる、という意味で「無意識的に、必然的に」と訳されることもあります。The doors open automatically.（そのドアは自動的に開く）。①「熱心に」は enthusiastically、③「正確に」は accurately、④「全く」は absolutely や completely です。

◆補足：automatically は形容詞 automatic（自動の）の副詞形です。語源はギリシャ語の autos（自己）にあり、self-moving（自分で動く）というイメージを持つと分かりやすいでしょう。

44.

解答 ②

【解説】

正解は②come up with です。この句動詞は、新しいアイデアや計画、解決策などを「思いつく、考え出す、提案する」という意味で非常によく使われます。She came up with a great idea for the new project.（彼女は新しいプロジェクトのための素晴らしいアイデアを思いついた）。①catch up with は「～に追いつく」、③put up with は「～を我慢する」、④keep up with は「～に遅れずについていく」という意味の重要な句動詞です。

◆補足：come up with の up には、考えが下から上へ「現れ出る」ようなイメージがあります。with の後ろには idea, plan, solution, answer といった名詞が来ることが多いです。

45.

解答 ②

【解説】

英語表現「as follows」は、「次の通り」という意味で、リストや説明を導入する際に使われる定型表現です。コロン（:）を伴って、具体的な内容が続けるのが一般的です。例えば、「理由は次の通りです」は The reasons are as follows: ... と表現します。選択肢①「～と同時に」は as soon as、③「～である限り」は as long as、④「～もまた」は as well です。

◆補足：この表現の follows は、常に三単現の -s が付いた形になることに注意が必要です。これは、it follows as ... という文の it が省略された、非人称構文の名残とされています。

46.

解答 ①

【解説】

「(船で) 航行する」という意味に最も近い英単語は①の sail です。帆船だけでなく、あらゆる種類の船が水上を進むことを指します。例えば、「世界中を航行する」は sail around the world と表現します。他の選択肢について、②fail は「失敗する」、③sell は「～を売る」、④save は「～を救う、～を節約する」という意味です。

◆補足：sail は名詞としては「帆」を意味し、sailing（セーリング）や sailor（船乗り）といった関連語があります。

47.

解答 ③

【解説】

正解は③「成功した」です。successful は、目標を達成したり、富や名声を得たりして、「成功した、うまくいった」状態を表す形容詞です。a successful businesswoman（成功した女性実業家）。①「連続的な」は successive で、successful と形が非常によく似ていますが意味は全く異なるため、注意が必要です。②「疑い深い」は suspicious、④「社会的な」は social です。

◆補足：successful は名詞 success（成功）の形容詞形です。動詞は succeed（成功する）です。succeed は succeed in ~（～に成功する）の形で使われることが多いです。また、succeed には「～の後を継ぐ」という意味もあります。その場合の名詞形が succession（継承）、形容詞形が successive（連続する、引き続いての）となります。これらの派生語を整理して覚えることが重要です。

48.

解答 ③

【解説】

正解は③「農業」です。farming は、作物（crops）を育てたり、動物（livestock）を飼育したりする活動、すなわち「農業、農耕、畜産」を指す最も一般的な単語です。動詞 farm（農業を営む）の動名詞形です。①「漁業」は fishing、②「鉱業」は mining、④「林業」は forestry がそれぞれ対応する単語です。これらは第一次産業を表す単語としてセットで覚えておくとう便利です。

◆補足：farming と似た単語に agriculture があります。agriculture は farming よりもフォーマルで、科学技術や経済活動としての「農業」という、より専門的で広範な概念を指すことが多いです。organic farming（有機農業）や dairy farming（酪農）のように、farming は具体的な農業の形態を表すのによく使われます。farm は動詞の他に、名詞として「農場、農園」を意味することも重要です。

49.

解答 ④

【解説】

正解は④technique です。この単語は、芸術、スポーツ、科学などの分野で、特定の作業をうまく行うための具体的な「技術、技巧、手法」を指します。She has an excellent technique for painting.（彼女は優れた絵画の技術を持っている）。①technology は、科学を応用した「科学技術」という、より広範な概念です。②talent は、生まれつきの「才能」を指します。③theory は「理論」です。

◆補足：technique の形容詞形は technical（技術的な）です。a new surgical technique（新しい手術の技術）や a breathing technique（呼吸法）のように使われます。

50.

【解説】

正解は④の **unusual** です。**unusual** は、普通ではない、標準的ではない、すなわち「珍しい、異常な、非凡な」という意味の形容詞です。It is unusual for him to be late for meetings. (彼が会議に遅れるなんて珍しい) のように使います。① **normal** は「標準的な」、② **regular** は「規則的な」、③ **usual** は「いつもの」という意味で、いずれも **unusual** の対義語にあたる言葉です。

◆**補足**：**unusual** の接頭辞 **un-** は、否定を表し「not」と同じ意味を持ちます。**usual** (いつもの) に **un-** が付くことで、「いつものではない」→「珍しい」という意味になります。このように、接頭辞 **un-** が付くことで反対の意味になる単語は、**unhappy** (不幸せな)、**unable** (できない)、**unimportant** (重要でない) など、数多く存在します。
